

【様式1】 平成28年度「岐阜県ふるさと教育表彰」実践報告書

市町村名	飛騨市	学校名	飛騨市立河合小学校			
校長名	中村 康子	対象学年	全校	人数	48	人
活動名	ふるさと活動	時間数	30	時間	継続年数	6年
題材	1 自然環境（山野・河川・動物・植物・その他） [ ] 2 歴史（出来事・史跡・先人・その他） [ ] 3 文化（芸能・芸術・民話・風習・その他） [ ] 4 地場産業（農業・水産業・伝統工芸・その他） [ ] ⑤ 地域との積極的な関わりをつくる活動等 [ 運動会・学習発表会 ] 6 その他（ ） [ ]					
複数年継続するための工夫改善	河合っ子応援部会の組織的な支援をいただき、地域住民との協働による運営を行っているが、今年度は、卒業生を含め、児童にふるさとアンケートを実施し、活動に対する意識の変化や自己の変容に気づかせるようにした。児童自ら地域に働きかける活動を通して、地域の方の願いや生き方に気づかせ、ふるさとを誇りに思う意識を高揚させようとした。					
<p><b>1 ねらい</b>          過疎化の進む中、保護者を含めた地域住民と子どもたちが、学校行事を通して触れ合う中で、子どもたちには「人がふるさと」の想いを抱かせ、未来を支える地域社会人として成長していくことを願う。</p> <p><b>2 活動の概要</b></p> <p>① ふるさと大運動会（6月4日）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運動会に向け、中高生、河合っ子応援部会で、地域から寄贈された70枚余りの鯉のぼりを揚げ、当日までの運動会を盛り上げた。当日は、地元の楽団が楽器演奏をして早朝より軽トラで地域をまわり、入場行進、BGMを受け持った。</li> <li>中高生は、ふるさと種目のスタッフとして、器材の準備片付け、来賓接待を行った。</li> <li>応援部会が企画したふるさと種目、仮装、消防団訓練披露と独自の種目演出があり、児童と地域住民と教職員全員で楽しんだ。</li> </ul> <p>② ふるさと学習発表会（11月5日）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全学年が劇を披露した。4、5年生は「河合の盆踊り」の「加賀崎第十一番」に取り上げられている歌詞から、自分たちで河合の歴史を調べ、まだ十分に知られていない歌詞の意味を地域住民に劇でわかりやすく伝えた。6年生は、歌舞伎「白波五人男～稲瀬川勢揃いの場～」を伝統文化として受け継ぎ、ふるさと芸能部会の方のご指導を受け披露した。</li> <li>中高生はボランティアとして受付、豚汁配膳の手伝い、会場準備、後片付けを手伝った。</li> </ul> <p><b>3 地域住民との関わり、地域社会への貢献の様子</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>校内で行っている仲間同士の良いこと見つけ「ありがとうのリンゴ」を地域住民に広げた。地域の方への運動会、学習発表会の招待状には、日頃の感謝を伝えるとともに、当日の自分の頑張りを書いて手渡した。当日は、その児童の頑張る姿や見つけた良さを書いていただいた。気軽に児童に声をかけて応援して下さる方も増え、児童もその期待に応えようと活動した。また、地域の方の自分への想いを知る場ともなった。</li> <li>学習発表会で地域住民と踊る「盆踊り」を参加者全員で楽しむために、校内で「踊り隊」を結成し、児童が講師役となって講習会で地域住民に踊りを教えた。たくさんの方が「盆踊り」を覚えたことで、当日は大いに盛り上がった。</li> </ul> <p><b>4 活動を通しての児童生徒の変容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童は、「盆踊り講師」を通して、伝えていく方々の想いに触れ、活動してよかったという満足感を味わい、他にもできることはないかと考えている。</li> <li>地域住民が、何より地域行事を楽しんで参加している姿に憧れをもち、「人がふるさと」への想いを強く持ち、自分も地域の一員であることを実感した。</li> </ul>						